Creative Enzymes®

冷水性海洋細菌由来ウラシル-DNAグリコシラーゼ、組換え型

Cat. No. COV-001

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	UDG（ウラシル-DNAグリコシラーゼ）は、dUを含む一本鎖または二本鎖DNAの糖リン酸骨格のウラシル塩基およびN-グリコシド結合を触媒し、加水分解します。したがって、遊離したウラシルが放出され、塩基のない部位は加水分解によって容易に解離します。冷温好性海洋細菌由来の熱に弱いUDGは、高温に敏感であり、したがって50°Cを超える温度で酵素を不可逆的に不活化します。これはPCR/QPCR、RT-PCR /RT-QPCRシステムに適しています。

製品情報

種	冷水性海洋細菌
由来	E. coli
形態	液体
活性	≥200,000 U/mg
濃度	1u/ul
緩衝液	20 mM Tris-HCl, pH 8.0@ 25°C 0.1 mM EDTA 100 mM KCl 1 mM DTT 50% グリセロール (v/v) 0.5% NP-40 (v/v) 0.5% ツイーン-20 (v/v)
単位定義	1単位（U）は、70 mMのTris - HCl（pH 7.5）、10 mMのNaCl、1 mMのEDTA、100 µg/mlのBSA反□液を含む反□系で、37°Cで1時間以内にDNA鎖（dUを含む）から1 nmolのウラシルを放出する酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法	-20 °Cで保管してください